

1. 決勝レーススタート進行表

J- GP3	ST 1000	JSB 1000	ST 600		
10:15	12:25	13:35	15:00	ウォームアップ ラップ開始 15分前 (スタート進行 開始時間)	[サイティングラップ開始] <ピットレーン出口開放> ピットレーン出口は5分間オープン。 ・5分間の間ピットレーンを通してサイティングラップを複数周回することができる。(メインストレート上は通過できない) ・グリッドに付く際はグリッド後方赤旗オフィシャルで一旦停車し、エンジン停止の上、所定のグリッドに着くこと。 ・グリッド上での給油は禁止。 ・タイヤウォーマー用発電機の持ち込みが許される。 ・グリッド上にて車検委員が各車両のスタート前チェックを行う。 ・1エントラントにつきグリッド入場チームスタッフは5名まで。
10:20	12:30	13:40	15:05	ウォームアップ ラップ開始 10分前	[ピットレーン出口閉鎖] スターティンググリッドに着いたら、プレス・観客サービスの為ライダーはヘルメットを脱いでください(雨天を除く)。マーシャルカーが車検場前からピットレーンを通過後はサイティングラップのコースインは出来ない。コースイン出来なかった車両は手押しでプラットホーム開口部よりグリッドに付ける事が出来る。
10:25	12:35	13:45	15:10	ウォームアップ ラップ開始5分前	[5min*ト] <プラットホーム開口部閉鎖> 以後はピットレーンからウォームアップラップに合流(全車通過後)となる。
10:27	12:37	13:47	15:12	ウォームアップ ラップ開始3分前	[3min*ト] <メカニック退場> メカニック2名オフィシャル以外はグリッドより退場。 ・全ての調整作業終了(これ以降の作業はピットにて行う)。 ・グリッド上のマシンのタイヤウォーマー取り外し。 (スベアバイク、スベアホイールはウォーマー取付け可) ・ライダーはヘルメットを着用。
10:29	12:39	13:49	15:14	ウォームアップ ラップ開始1分前	[1min*ト] <エンジン始動> エンジン始動補助のメカニック2名も始動後退場。(車検で許可された外部スターターの使用可)
					[30sec*ト] これ以降のメカニックの援助は禁止。エンジン始動できない車両はピットレーンへ移動。
10:30	12:40	13:50	15:15	ウォームアップ ラップ開始	[イエローライト点滅+緑旗] <ウォームアップラップ開始> スタートオフィシャルのグリーンフラッグの指示でウォームアップラップを開始すること。※ピットレーンからウォームアップラップに合流することが可能。
				レーススタート	[決勝レーススタート] グリッド帰着後シグナルタワーの赤ランプが点灯、その後2~5秒後に赤ランプ消灯でスタート。

※上記スケジュールは天候その他の理由により変更の可能性も有るので場内放送には注意すること。
※スタート時にストールまたはトラブルなどで通常にスタート出来ない車両がいた場合、プラットホームにいるオフィシャルが後続に黄旗を振動表示する場合がある。
(この場合の黄旗は後方から来る車両に対して注意を促す為に提示され、追い越し禁止の意味ではない。)

- 「RIDE THROUGH」ペナルティについて
反則スタート等によりライドスルーを課せられたライダーは速やかにピットインし、ピットレーンを通してコースへ戻ること。また、ピットレーンの速度制限をオーバーしない様に注意すること。
- 暫定表彰および賞典の授与について
各レース上位3台の暫定表彰を行う。いずれもチェッカー後、オフィシャルの誘導に従いメインストレート上(コントロールライン手前)に車両を停車し、タワー2F横のウィナーズサークルでの暫定表彰に向かうこと。ボディウムへは上位3名のライダーと優勝チーム監督。1~6位は決勝正式結果発表後にトロフィー・副賞の授与を行うのでライセンス(身分証明出来るもの)を持参の上、大会事務局までお越し下さい。
- レース後上位6台の車両とメカニックは再車検のため車検場へ向かうこと。
- レース後の記者会見について
各クラス、暫定表彰終了後にコントロールタワー2Fブリーフィングルームにて記者会見を行うので、暫定表彰を終了したライダーは速やかに記者会見場に向かうこと。

以上